

みなみかぜ

No. 588 2025.3.1

編集 -黒石・厚南・西宇部人権学習会-
みなみかぜの集い

発行 宇部市隣保館厚南会館

今回は、黒石中学校における「人権教育の取組」の概要を掲載します。

黒石中学校の人権教育の取組

本校は学校教育目標に「未来に向かって、ともに磨き合う9614中－自立と協働－」を掲げ、教育重点目標として「豊かな心をはぐくむ教育の推進」「黒石方式学び合い教育の推進」「自他の命・安心・安全をはかる教育の推進」「志をもち、夢を語れる教育の推進」の四つを挙げています。そしてこれらの教育目標から、以下の四項目を人権教育目標としています。

- 1 学校生活の中や身近にある人権問題に気づくことができる豊かな人権感覚をもつ生徒の育成
 - 2 人権課題の正しい理解と認識のもとに、偏見や差別を克服していく生徒の育成
 - 3 互いの人権を尊重し、人の心の痛みが理解できる生徒の育成
 - 4 自己の生きがいに通じる進路をめざして、力強く生き抜こうとする生徒の育成
- これらの目標を実現するために、教職員の校内外における研修会の実施や、各教科・特別の教科「道徳」・特別活動・学校行事など、全ての教育活動において人権教育活動に取り組んでいます。

○実践例

(1) 生徒会活動

生徒会活動での取り組みとして、偶数月の全校集会で「いじめ0宣言」を行っています。各学級にいる“いじめゼロ係”が列の先頭に立ち、次の三つを宣言するの
に続いて全校生徒が宣言をします。

「一、私たちはいじめを絶対にさせません」

「一、人とのつながりを大切にし、幅広い友人関係を築きます」

「一、一人ひとりの個性を大切にし、自分と違うところも受け入れます」

以上の宣言を行うことで、周りの人への接し方などを意識するようになっています。

(2) 人権教育参観日・講演会

10月31日(木)に「人権教育参観日・講演会」を実施しました。参観授業では、各学年でいじめや偏見、差別をテーマとした道徳の授業を行いました。生徒はお互いの考えを尊重しながら、意見交換をしました。講演会では、講師に塚田拓司

さん（由宇亭拓の輔）をお招きしました。「あなたも大切、私も大切！～「人」を笑顔にするコミュニケーション～」という演題で落語と講話をしていただきました。落語では、身近な人権について楽しみながら考えることができました。講話では、資料を通じて他者とのコミュニケーションの取り方や大切さについて教えていただきました。子どもたちは、感想を書くことを通して、発想力やコミュニケーション能力の育成ができ、また将来に向けて「人との接し方」を考えるよい機会にもなりました。

日々の学校生活において、学校教育目標や教育重点目標の実現をめざしていきたいと思います。それと合わせて、掲げた四つの人権教育目標の実現に向けて、生徒一人ひとりの人権感覚や人権意識も育てていきたいと思います。

〔宇部市立黒石中学校 栗原 功至〕

3月8日(土)は、「国際女性の日」です。

「国際女性の日」は、国際婦人年である1975年3月8日に国連で提唱され、その後、1977年の国連総会で議決されました。

日本では、3月8日に、男女共同参画担当大臣が、国際女性の日に寄せてメッセージを発出しています。

海外では、3月8日は、「ミモザの日」とも呼ばれ、「国際女性の日」のシンボルとして黄色いミモザの花が親しまれています。



※出典：政府広報オンライン

(https://www.gov-online.go.jp/data_room/calendar/202503/event-2564.html)

【巡回職業相談 ～就職活動に関する個別相談～】 〈申込要、無料〉

- 日時 令和7年3月18日(火) 15:00～16:30 《相談可能時間》
- 会場 隣保館厚南会館
- 申込 ☎31-0164 部門コード 44# ハローワーク宇部 専門援助部門
※申込〆切 3月12日(水)

【みなみかぜの集い（黒石・厚南・西宇部人権学習会）開催】 〈申込不要、無料〉

- 日時 令和7年3月12日(水) 18:30～19:30
- 会場 西宇部ふれあいセンター 2階 世代交流ホール
- 内容 ・人権教育啓発ビデオ視聴「母のさがしもの 認知症とともに生きる」
・各地区(黒石、厚南、西宇部)人権教育推進委員協議会の活動報告